

## 6月のアーティスト



幼稚園の園庭でお友達とサッカーをしているところを描いたよ。「2番」を着けているのが僕で、たくさんボールを蹴って楽しかったな!

## みんな

菊池 燈李 くん  
黒沢尻幼稚園 5歳



## の広場

## この人に聞く Spotlight

No.239

北上市と鎌倉市を結ぶ架け橋として30年

佐藤 克英 さん



神奈川県鎌倉市材木座海岸に現存し、日本最古の人工築港跡といわれる国指定史跡「和賀江嶋」。この史跡をきっかけに、30年間にわたり北上市と鎌倉市をつなぐ市民交流を続けてきたのが、鎌倉和賀江嶋探訪の会代表の佐藤克英さん（鬼柳町・85歳）です。佐藤さんが和賀江嶋との歴史的なつながりを知ったのは、平成5年に北上市市民劇場の企画委員長を務めたとき。脚本を吟味する中で、一冊の郷土誌に出合い、当時北上地方を治めていた和賀氏の関係者が鎌倉で築港工事に関わったとされる歴史を知りました。「鎌倉府の国家的な大事業に関わっていたとは、とんでもない

史実だ」と当時の驚きを振り返ります。確認のため鎌倉市を訪れた際に、市章の「笹竜胆」を街中で見かけ、北上市の民俗芸能「鬼剣舞」と重ねながら、源氏ゆかりの証として両地域のつながりを強く実感しました。さらに、地元市民団体が史跡保全のため清掃活動を長年続けていることを知り、自身も参加を決意、平成7年には鬼剣舞の披露と仲間を募り清掃活動に参加しました。以来、毎年鎌倉市を訪ねて交流を続けています。現地では毎年400人以上が清掃活動に参加し、史跡を守り続けています。「和賀氏が関わったといわれる史跡を大切にしてくれている。思いに応えるのは当然」と語る佐藤さん。その気持ちで常に原動力となってきました。地元市民団体による清掃活動は今年50回目を迎え、この節目は市民主体の交流を促進する両市のパートナーシティ締結へとつながり、今後さらに活動の広がりが期待されています。長年の積み重ねで築かれた市民同士のつながり、佐藤さんは「これからも仲間と共に、地域の歴史を未来につなぐ活動を続けていきたい」と今後の決意を語ります。

No.303

## みんなの詩歌



やわらかな頬をかすめる春の風

八重樫 セナ

夜桜や静けさ深く月かすむ

千葉 桃花

桜みるかれる涙はピンク色

高橋 羽菜

春風や制服ゆらす帰り道

小野寺 咲良

北上翔南高校三年

※掲載作品は日本現代詩歌文庫内に展示しています。

## おらほの愛どる



高橋 陽葵 ちゃん  
令和3年1月30日生まれ (北鬼柳)

いつも二人でダンスやお絵描きをして仲良しだね! これからも仲良く遊んでね!



野瀬 奏汰 くん  
令和7年1月17日生まれ (里分)

かわいい笑顔が大好きだよ。これからも、元気にすくすく育ってね。



申し込みフォーム

## どんなクラス?

元気いっぱい(緞仁)  
廊下でのあいさつが多い(陽向)  
先生の話をよく聞く(友葵)  
いつも楽しくて、思いやりがある(凜)  
仲良しで、みんなが優しい心を持っている(侑亜)

## 担任 及川先生からのメッセージ

勉強も運動も一生懸命な、元気いっぱいの皆さん。思いやりがあり、進んで働く人がたくさんいます。これからも、その優しさを大切に過ごしていきましょう!

## 6月のクラス 和賀東小学校 3年2組

